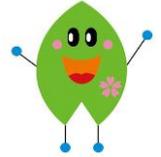




光春小だより

- 元気な子
- 思いやる子
- 考える子



練馬区立光が丘春の風小学校

校長 福田 純子

春風ちゃん

H28. 2. 29

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1

Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

節目の時を迎えて

校長 福田 純子

とうとう、今年度の最後の月に入ります。

73名の子供たちが光が丘春の風小学校を巣立っていきます。喜びと同時に、一抹の寂しさも感じます。

6年生だけでなく、どの学年の子供たちも、まもなく進級の時期を迎えます。この節目の時期に、これまでの自分を振り返って次のステップへの見通しをもつことが大切です。

『竹にはフシがある。そのフシがあるからこそ、竹は、雪の重さにも負けない強さをもつことができるのだ。』

これは、本田宗一郎さんの言葉です。この言葉には、様々な意味がこめられているように感じます。

ただ、だらだらと日々を過ごしていたり、逆に、忙しさに追われて走り続けていたりするだけでは、見えてこないものがあります。

山道の曲がり角に立ち止まり、来た道を振り返って見る。ここまで登ってきた感慨と共に、これから歩く山道を見極めて決意を固める。…そういう場所が、人生の節目になっていくのだと思います。

降り注ぐ日光、爽やかな山の風、足下の草花、そして、目の前に開ける美しい景色は、次の一步を踏み出すためのエネルギーとなってくれることでしょう。

ご家庭でも、この節目の時期に子供と一緒にこの一年間を振り返り、がんばりを認め、課題には励ましの声をかけてやっていただきたいと思います。子供たちがしなやかでたくましい竹のように強いフシをもつ人間に育つように願っています。

きて、学校の一年間を振り返ってみることも

必要です。年度当初にお話しした「学校の基本方針」に基づいた振り返りや、ご協力いただいた「保護者アンケート」のまとめ、学校評議員会で頂いたご意見、等をもとに教職員で今年度の学校評価に取り組んで参りました。本校の子供たちの課題、学校体制や運営上の問題点などをしっかりと押さえ、新しい方向性を決めて、それに合った具体策を立てている所です。

来年度の学校の方針を決めるためには、もう一つ、教育や子供たちをめぐる社会の流れを視野に入れなくてはなりません。

文科省は、少子化・情報化・科学技術の進歩等に伴う新しい学力観を示し、新学習指導要領の改訂に向けて動いています。

東京都や練馬区も、オリンピック・パラリンピック教育の推進、道徳教科化の先行実施、小中一貫教育の推進、新たな3学期制の実施、特別支援教室の設置に伴う新しい特別支援教育のスタート、等、数々の取組を進めます。

それぞれの変化の意味をつかんで、目の前の子供たちのために生かす努力が必要です。

私も、光春小に着任してほぼ一年が過ぎました。子供たちと共に歩いた日々の実感をもとに、よりよい次年度の計画を、教職員と共に立てていくつもりです。

廊下を歩くとあちこちの教室から『旅立ちの時』の澄んだ歌声が響き、6年生の教室では子供たちの作ったカウントダウンカレンダーの数字が残り少なくなってきました。

校庭の桜が満開になるころには、学校はまた、別れと出会いを越えて、新しい季節を迎えることでしょう。残る日々を子供たちと共に大切に過ごし、明日につないでいくつもりです。

【3月の行事等予定】

日	曜	行事等予定
1	火	4組消費学習 保護者会3・4年
2	水	たてわり班活動 6年生を送る会 お別れ給食会 春小ひろば
3	木	委員会活動
4	金	5年話し方教室 春小ひろば
5	土	
6	日	
7	月	特別時程 1～5年午前授業 6年感謝の会 春小ひろば
8	火	会議のため特別時程5時間授業
9	水	児童集会 安全指導 春の風委員会 春小ひろば
10	木	クラブ活動
11	金	保護者会4組 春小ふれあいタイム 春小ひろば
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会 誕生日給食 春小ひろば
15	火	
16	水	児童集会予備日 春小ひろば
17	木	
18	金	春小ひろば
19	土	
20	日	春分の日
21	月	振替休日
22	火	
23	水	大掃除 給食終 卒業式準備 春小ひろば
24	木	修了式 卒業式予行
25	金	卒業式
26	土	春季休業日始
27	日	
28	月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 今月の避難訓練は、児童への予告なしで行うため、行事予定表には載せていません。 </div>
29	火	
30	水	
31	木	

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

まだまだインフルエンザ流行中

昨年末から流行しているインフルエンザA型・B型、耳下腺炎、おなかの風邪が、まだまだ流行しています。3月も、うがい・手洗いの励行、換気の徹底を繰り返し指導をしています。ご家庭でも、お子さんが十分に体調を整えて登校できるよう、引き続きご協力をお願いいたします。

<3月の生活目標>

**一年間の生活を
振り返ろう**

生活指導部 小泉 優子

3月は、学校生活のすべてにおいてまとめの時期となります。自分の頑張った点、努力が足りなかった点など、自分自身を振り返ることで、次の学年での目標や希望をもつことができます。

生活面においても同様です。春の風小のきまりに照らし合わせて、自分の生活を振り返ることができるようにしていきたいと考えています。

<3月のあいさつ目標>

「おあしすさ」

心をつなぐ合い言葉□

2日(水)3・4校時・給食 6年生を送る会 お別れ給食会

卒業式に出席しない1～4年生にとっては、6年生とのお別れの大切な会です。学年ごとに心のこもった出し物を一所懸命練習しています。残念ながら保護者の方々の参観はできませんが、お子さんに励ましの声かけをお願いいたします。

28年度ひろば申込 お知らせを配布します

来年度のひろばに参加する児童は、保険の関係で今年度中に申込みをします。詳しい内容は、応援団からのお知らせをご覧ください。

申込・集金日は、学年ごとに設定します。各学年からご連絡する申込日に一斉に回収できるようご協力ください。

2月13日 持久走大会を終えて

2年担任 橋本 翔太

1年生にとっては、初めての持久走大会。2年生にとっても、去年よりも走る距離が伸び、どちらの学年にとっても、自分に挑戦する持久走大会となりました。どの子ども自分のペースで最後まで走りきることができました。振り返りでは、完走した充実感や、目標を達成できなかった悔しい気持ちなど、様々な子供たちの感想を聞くことができました。嬉しさも悔しい気持ちも来年の大会への意欲につなげる子供たちを見て、来年の持久走大会が今から楽しみになりました。当日までの体調管理、そして当日は多くのご参観ありがとうございました。持久走大会はひとまず終わりましたが、日々の学校生活という“持久走”は続いていきます。無理のないペースで走り続けることができるよう、これからも見守っていきたいと思います。

4年担任 安居 寛和

中学年は朝一番の出発で、一様に緊張した面持ちでしたが、3年生も4年生も元気よくスタートしました。全員が自分のめあてに向かって、あきらめずに最後まで走りきることができました。走ることが苦手な子どももゴールに向かって、一步一步、ひたむきに走り続ける姿に胸が熱くなりました。朝早くから、たくさんのご声援、本当にありがとうございました。

5年担任 鈴木 三千代

5年生は、昨年より400mほど長くなった距離への挑戦、6年生にとって、最後の持久走大会となりました。練習中も、一人一人が自分のめあてを意識し、呼吸や走るペースに気を付けながら一生懸命走る様子が見られ、下級生へのよき手本となっていました。大会後は力を出し切った満足の表情が輝いていました。応援ありがとうございました。

4組担任 信夫 一江

4組はコースを覚えたり、ペース配分を考えたりするために、1週間ほど前から本番のコースを使って練習をしました。タイムも計り、自分の記録に挑戦しようと練習に取り組んできました。本番では、一人一人が練習の成果を発揮して、最後まで走り切ることができました。大会の後には、教室で反省会を開き、一人一人のがんばりをみんなの前で発表しました。毎日の積み重ねが大切なのだということがよくわかりました。

お手伝いしてくださった皆さん、応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



連合書きぞめ展 5年担任 大戸 郁

連合書きぞめ展には、区内の小中学校から、毎年約3000点もの力作が集まります。今年も、児童が学校で書き上げた書き初め作品のうち、優秀作品24点（硬筆・毛筆各12点）が第63回練馬区小中学校連合書きぞめ展に出品されました。

また、2月9日（火）～13日（土）に東京都美術館（上野公園）で開催された都展（東京都美術展）には、今年は、春の風小学校から毛筆で2点が出品されました。



世界に誇る 日本の工業生産 5年担任 鈴木 三千代

5年生の社会科では、工業生産について学びます。2月1日に森永乳業東京多摩工場、日野自動車に見学に行きました。生産する過程を見ることや工場で働く方の話を聞く中で、消費者の願いを大切にしたものづくりをしていることを感じたようです。また、各会社で多くの人々が製造に力を尽くしていることへの理解を深めることができました。



4組 森林公園遠足 4組担任 安藤 美和

2月9日に森林公園へサイクリング遠足に行ってきました。気持ちの良い冬晴れの空の下、16人の子供たち全員が自転車に乗って、たくさん体を動かしました。活動のメインは、グループに分かれてサイクリング。スピードを出して思いっきり自転車をこぐチーム、ゆっくりだけど前の人に遅れないように一生懸命にこぐチーム、それぞれの力に合わせて取り組みました。昼食後は、アスレチックでたくさん遊び、体をいっぱい動かして楽しみました。



社会科見学 3年担任 藤原 元子

1月には学年閉鎖のために延期になった社会科見学ですが、2月23日によろやく行くことができました。ふるさと文化館では、練馬大根のことや昔の道具について実物を見ながら説明を聞き、社会科の授業で「知識」として学習したことを、自分の目と耳で確かめることができました。また、板橋市場では、野菜や果物がどうやってお店に届くのか説明していただき、市場の役割やそこで働く人々の思いを学びました。たいへん有意義な社会科見学でした。



ユニセフ募金 ～ご協力ありがとうございました～

特活部 篠原 麻里子

1月25日（月）～27日（水）、春の風委員会によるユニセフ募金が行われました。20日（水）のユニセフ集会では春の風委員会の子供たちが自作の「なぜユニセフに募金をするのか」をテーマにした劇を演じ、募金を呼びかけました。その結果翌週には、たくさんの子供たちが募金を手に登校してくれました。募金は春の風委員会の6年生が集計し、総額は62645円となりました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。学校から責任をもってユニセフ協会に送らせていただきます。嬉しかった。」という感想に心が温まりました。

